

## 2017年度 第1回 東北大学災害科学国際研究所 心肺蘇生及びAED使用講習会

2017年度 第1回目となる、災害科学国際研究所の教職員を対象とした心肺蘇生及びAED使用講習会が5月22日に開催されました。

今年度からは新たな試みとして、評価型のCPR用シミュレータ（レサシアンwithQCPR）が導入されました。受講者の皆様には、先ず自分が思うやり方で胸骨圧迫を実施してもらい、その結果をデータとしてフィードバックした後、正しい胸骨圧迫のやり方、AEDの使い方をトレーニングしました。一通りのトレーニングを終えた後、再度胸骨圧迫を実施してもらうと、プレテストでは平均28.25%だった総合評価が平均93.75%まで上昇、トレーニングの成果が顕著に表れた結果となりました。

